



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 成友興業株式会社 上場取引所 名
コード番号 9170 URL <https://seiyukogyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細沼順人
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 川口涼太 TEL 03-3538-4111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	13,415	18.0	1,178	31.9	1,091	34.3	593	40.0
2025年9月期第3四半期	11,367	8.7	893	31.8	812	26.0	424	10.5

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 677百万円 (42.9%) 2025年9月期第3四半期 473百万円 (23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	70.21	67.27
2025年9月期第3四半期	50.26	48.91

(注) 当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	16,906	6,154	34.9
2025年9月期	16,426	5,584	33.0

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 5,906百万円 2025年9月期 5,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年9月期	—	0.00	—	—	—
2026年9月期（予想）	—	—	—	14.00	14.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2 当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年9月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。2026年9月期（予想）については、当該株式分割後の数値を記載しております。

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,835	16.5	1,234	8.2	1,107	8.0	658	9.1	77.81

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2 当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想における1株当たり当期純利益については当該株式分割後の数値を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期3Q	8,472,309株	2025年9月期	8,456,559株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	3,600株	2025年9月期	1,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期3Q	8,458,632株	2025年9月期3Q	8,439,465株

（注）当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株数及び期中平均株数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	6
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	6
(四半期連結損益計算書に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景として個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかに回復いたしました。先行きについては中東情勢と金融資本市場の変動の影響などに注意する必要があります。

当社グループが属する建設業界・廃棄物処理業界におきましては、住宅建設は弱含みで推移しているものの、公共投資については堅調に推移しており、先行きについても底堅く推移していくことが見込まれます。一方、原材料価格や物流コストの高騰等の影響により、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

こうした状況下において、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は13,415,867千円（前年同期比18.0%増）、営業利益は1,178,455千円（前年同期比31.9%増）、経常利益は1,091,514千円（前年同期比34.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は593,846千円（前年同期比40.0%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(環境事業)

当第3四半期期間において、首都圏の大型再開発現場で工期の遅れが発生し、建設汚泥並びに汚染土壌の産業廃棄物等の受入量が当第1・2四半期期間と比べて若干の減速傾向となりましたが、当第4四半期期間では受入量の回復を見込んでいます。また、当第3四半期より、建設発生土の最終処分場である「青梅事業所」が稼働したことにより、業績に一部寄与しました。以上の結果、セグメント売上高6,907,382千円（前年同期比11.4%増）、セグメント利益は1,284,847千円（前年同期比12.0%増）となりました。

(建設事業)

第2四半期に引き続き、約7億円規模の一般土木工事を含む官庁の繰越工事の進捗に加え、新規受注工事においては、東京都が進める「海の森」プロジェクト等の公共性の高い工事が順調に推移しました。また、グループ会社においても区画整理を行う工事や水道施設工事等の繰越工事が順調に進捗したことから、売上高、利益共に堅調に推移しました。以上の結果、売上高は5,347,082千円（前年同期比21.2%増）、セグメント利益は542,648千円（前年同期比39.2%増）となりました。

(環境エンジニアリング事業)

土壌汚染対策工事の重点施策である工事の大型化や汚染物質の除去方法を多角化する取り組みが奏功しました。具体的には、大型工事の一つである油汚染土壌の対策工事が順調に進捗したことや新規の案件が着工したことにより増収増益となりました。以上の結果、売上高は899,821千円（前年同期比122.9%増）、セグメント利益は77,031千円（前年同期比826.4%増）となりました。

(その他)

建設工事の警備業においては、休工の発生及び受注不足が主因となり稼働数の確保に苦戦しました。以上の結果、売上高は261,581千円（前年同期比25.4%減）、セグメント利益は8,782千円（前年同期比59.3%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は6,980,218千円となり、前連結会計年度末に比べ794,017千円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が644,423千円、契約資産が475,255千円それぞれ増加、受取手形及び売掛金が345,809千円減少したこと等によるものであります。固定資産は9,926,673千円となり、前連結会計年度末に比べ313,359千円減少いたしました。主な要因は、減価償却等によるものであります。

この結果、総資産は、16,906,892千円となり、前連結会計年度末に比べ480,657千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,559,962千円となり、前連結会計年度末に比べ541,696千円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が500,000千円、工事未払金が377,004千円、契約負債が244,649千円それぞれ増加、支払手形及び買掛金が589,169千円減少したこと等によるものであります。固定負債は5,192,634千円となり、前連結会計年度末に比べ630,343千円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の返済により483,775千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、10,752,596千円となり、前連結会計年度末に比べ88,646千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は6,154,295千円となり、前連結会計年度末に比べ569,304千円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が481,108千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年11月7日に公表いたしました通期の予想数値から変更はありません。なお、連結業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,974,110	3,618,533
受取手形及び売掛金	1,617,343	1,271,533
完成工事未収入金	92,259	89,701
契約資産	1,310,642	1,785,898
原材料及び貯蔵品	39,615	42,605
未成工事支出金	64,882	36,621
その他	96,178	144,375
貸倒引当金	△8,831	△9,050
流動資産合計	6,186,201	6,980,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,931,486	3,943,756
機械装置及び運搬具	3,175,701	3,235,545
建設発生土処分場	560,000	560,000
土地	4,751,607	4,766,607
リース資産	604,194	599,429
建設仮勘定	45,360	131,050
その他	176,021	183,204
減価償却累計額	△4,247,766	△4,527,427
有形固定資産合計	8,996,605	8,892,165
無形固定資産		
のれん	884,752	720,234
その他	6,640	33,767
無形固定資産合計	891,393	754,002
投資その他の資産		
投資有価証券	12,055	15,957
繰延税金資産	148,563	74,251
その他	191,414	190,296
投資その他の資産合計	352,034	280,505
固定資産合計	10,240,032	9,926,673
資産合計	16,426,234	16,906,892

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,144,972	555,803
工事未払金	639,907	1,016,912
短期借入金	500,000	1,000,000
1年内償還予定の社債	10,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	1,046,671	1,023,672
リース債務	122,701	107,384
未払法人税等	244,167	155,619
賞与引当金	148,235	100,025
契約負債	705,174	949,824
その他	456,435	645,721
流動負債合計	5,018,266	5,559,962
固定負債		
社債	602,500	600,000
長期借入金	4,520,377	4,036,602
リース債務	343,683	278,458
資産除去債務	15,881	15,975
その他	340,534	261,597
固定負債合計	5,822,977	5,192,634
負債合計	10,841,243	10,752,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,382	377,760
資本剰余金	437,782	440,160
利益剰余金	4,602,582	5,083,690
自己株式	-	△316
株主資本合計	5,415,747	5,901,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,505	5,472
その他の包括利益累計額合計	3,505	5,472
非支配株主持分	165,737	247,527
純資産合計	5,584,990	6,154,295
負債純資産合計	16,426,234	16,906,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	11,367,796	13,415,867
売上原価	9,256,749	10,890,786
売上総利益	2,111,046	2,525,081
販売費及び一般管理費	1,217,609	1,346,625
営業利益	893,437	1,178,455
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,424	3,136
受取賃貸料	2,200	2,640
保険金収入	5,173	-
助成金収入	13,599	5,353
その他	2,559	2,168
営業外収益合計	24,955	13,298
営業外費用		
支払利息	79,858	94,540
借入手数料	22,642	5,510
その他	2,979	188
営業外費用合計	105,480	100,239
経常利益	812,913	1,091,514
特別利益		
固定資産売却益	20,905	9,799
特別利益合計	20,905	9,799
特別損失		
固定資産除売却損	2,936	300
損害賠償金	2,710	-
特別損失合計	5,647	300
税金等調整前四半期純利益	828,171	1,101,013
法人税、住民税及び事業税	276,362	351,970
法人税等調整額	79,132	73,406
法人税等合計	355,494	425,377
四半期純利益	472,677	675,635
非支配株主に帰属する四半期純利益	48,481	81,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	424,195	593,846

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	472,677	675,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,101	1,967
その他の包括利益合計	1,101	1,967
四半期包括利益	473,778	677,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,296	595,814
非支配株主に係る四半期包括利益	48,481	81,789

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 当社グループにおいては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。これらの契約に基づく前連結会計年度末及び当第3四半期連結会計期間末における当座貸越契約及び貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	2,550,000千円	2,250,000千円
借入実行残高	500,000	1,000,000
差引額	2,050,000	1,250,000

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
役員報酬	156,315千円	157,158千円
給料及び手当	324,994	378,151
退職給付費用	67,544	8,680
賞与引当金繰入額	16,125	31,115

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	294,130千円	327,785千円
のれんの償却額	145,202	164,517

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	環境事業	建設事業	環境エンジニアリング事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	6,200,357	4,413,325	403,684	11,017,368	350,427	—	11,367,796
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,258	12,835	—	24,094	35,471	△59,566	—
計	6,211,616	4,426,161	403,684	11,041,462	385,899	△59,566	11,367,796
セグメント利益	1,147,080	389,953	8,315	1,545,349	21,567	△673,479	893,437

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、建設工事現場・イベント等の警備業を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額には、のれんの償却額△145,202千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費の全社費用△526,686千円及びセグメント間取引消去△1,589千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	環境事業	建設事業	環境エンジニアリング事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	6,907,382	5,347,082	899,821	13,154,286	261,581	—	13,415,867
セグメント間の内部売上高 又は振替高	52,200	4,836	9,478	66,515	51,851	△118,367	—
計	6,959,582	5,351,918	909,300	13,220,801	313,433	△118,367	13,415,867
セグメント利益	1,284,847	542,648	77,031	1,904,527	8,782	△734,854	1,178,455

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、建設工事現場・イベント等の警備業を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額には、のれんの償却額△164,517千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費の全社費用△583,384千円及びセグメント間取引消去13,047千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象に関する注記)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2026年5月18日開催の取締役会の決議に基づき、2026年7月1日付にて株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、当社株式の投資単位の金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 株式分割の方法

2026年6月30日(火)を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式1株につき3株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加した株式数

①株式の分割前の発行済株式数	2,824,103株
②株式の分割により増加した株式数	5,648,206株
③株式の分割後の発行済株式総数	8,472,309株
④株式の分割後の発行可能株式総数	30,146,400株

(3) 分割の日程

①基準日公告日	2026年6月12日(金)
②基準日	2026年6月30日(火)
③効力発生日	2026年7月1日(水)

3. 定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年7月1日を効力発生日として、当社定款の一部を変更いたしました。

(2) 変更内容

変更内容は以下のとおりです。(下線部分は変更箇所)

現行定款	変更案
(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>10,048,800株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当会社の発行可能株式総数は、 <u>30,146,400株</u> とする。

(3) 変更の日程

取締役会決議日 2026年5月18日(月)
効力発生日 2026年7月1日(水)